


5/25 (月) の発表



【石狩振興局プレスリリース】

報道発表資料の配付日時 5月25日(月) 16時30分

発表項目 (行事名)	野鳥における高病原性鳥インフルエンザ発生状況について (高病原性確定 石狩振興局・札幌市 道内107例目)													
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者												
		発表場所												
概要	<p>○ 次のとおり回収された死亡野鳥について、北海道大学が調査研究の一環として実施した遺伝子検査で、高病原性鳥インフルエンザウイルス (H5 亜型) が確認された旨、5月25日(月)に連絡がありました。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回収日</th> <th>場所</th> <th>種類</th> <th>数</th> <th>検査結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5/22</td> <td>札幌市中央区 北海道大学構内</td> <td>ハシブトガラス</td> <td>1</td> <td>5/24 高病原性を確認 (北大) 【道内 107 例目】</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 公表する発生地点の情報は、原則として市町村名とする。なお、同一地域内で継続して発生した場合は、より一層の注意喚起のため、地元市町村と協議の上、回収された地区名を公表しています。</p> <p>○ 環境省は、回収地点の半径10kmの区域内を野鳥監視重点区域に指定し、野鳥の監視を強化することとしています。</p> <p>【野生動物対策課 野鳥の高病原性鳥インフルエンザ情報ページ】 https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/skn/birdflu.html</p>  <p>〈今後の道の対応〉</p> <p>(1) 石狩振興局は、野鳥監視重点区域における監視を強化します。</p> <p>(2) 回収地点から半径 3km の区域内にある家きん飼養農場に対し、飼養家きんの異状の有無等を確認しますが、現時点で道内の家きん飼養農場から異状を認める報告はありません。</p> <p>(3) 北海道海外悪性伝染病警戒本部幹事会構成員には情報共有をもって発生予防対策の徹底を図ります。</p>				回収日	場所	種類	数	検査結果	5/22	札幌市中央区 北海道大学構内	ハシブトガラス	1	5/24 高病原性を確認 (北大) 【道内 107 例目】
	回収日	場所	種類	数	検査結果									
5/22	札幌市中央区 北海道大学構内	ハシブトガラス	1	5/24 高病原性を確認 (北大) 【道内 107 例目】										
参考	<p>○ 高病原性鳥インフルエンザは、感染した鳥と密接に接触するなどの特殊な場合を除いて、通常では人に感染しないと考えられています。日常生活においては、過度に心配する必要はありません。</p>													
報道(取材)に当たってのお願い	<p>○ 死亡していたり、衰弱している鳥などの野生動物を見つけても、素手で触らない、触った場合は手洗いするなど、死んだ鳥などの野生動物との接し方について注意喚起をお願いします。</p> <p>○ 高病原性鳥インフルエンザ発生防止のため、引き続き、家きん飼養農場における飼養衛生管理の自己点検や消毒の徹底について、注意喚起のご協力をお願いします。</p>													
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	道政記者クラブ												
担当 (連絡先)	<p>・環境生活部自然環境局野生動物対策課野生鳥獣係 (担当者: 課長補佐 宇佐美) 公用スマホ: 011-585-6104 内線 23256 TEL: 011-231-4111 (内線 24-384) ダイヤルイン: 011-204-5205</p> <p>・農政部生産振興局畜産振興課家畜衛生係 (担当者: 主幹 (防疫) 大野) 公用スマホ: 011-585-6103 内線 33614 TEL: 011-231-4111 (内線 27-791) ダイヤルイン: 011-204-5441</p>													